







3 コンクリート部材の損傷




⑥ ひびわれ

写真番号	⑥-1	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:中
部材名	主桁	損傷程度	c(損傷パターン②)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係				
メモ				
写真番号	⑥-2	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	d(損傷パターン②)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係				
メモ				
写真番号	⑥-3	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	d(損傷パターン④)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係				
メモ				

写真番号	⑥-4	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	d(損傷パターン⑥)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰 (床版) ⑳漏水・滞水 (伸縮装置)				
メモ RC主桁ゲルバー部に大きなひびわれが1本発生しているが、支承の直下であるため、損傷パターンは⑥である。				
写真番号	⑥-5	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	d(損傷パターン⑱)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ PC主桁下フランジ側面のPC鋼材が集中している付近にひびわれが1本発生している。ひびわれ幅は0.2mm。				
写真番号	⑥-6	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	d(損傷パターン⑳)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ PC主桁端部にシースに沿ってひびわれ幅0.2mmのひびわれが1本生じている。				

写真番号	⑥-7	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	e(損傷パターン①)	ひびわれ間隔:大
他の損傷との関係	⑧漏水・遊離石灰			
メモ	PC主桁中央部に主桁直角方向の桁下面および側面に鉛直ひびわれが発生している。ひびわれ幅は 0.2mm、間隔は 0.3m 程度(チョーキングしている)。			
				
写真番号	⑥-8	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	e(パターン⑱)	ひびわれ間隔:大
他の損傷との関係				
メモ	PC主桁下フランジの下面および側面に大きなひびわれが複数発生している(塩害)。			
				
写真番号	⑥-9	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部材名	主桁	損傷程度	e(パターン⑨)	ひびわれ間隔:大
他の損傷との関係	⑳漏水・滞水(伸縮装置)			
メモ	PC主桁端部にくもの巣状の大きなひびわれが生じている(アルカリ骨材反応)。			
				

写真番号	⑥-10	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:小
部 材 名	橋台豎壁	損 傷 程 度	b(損傷パターン①)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係				
メモ				
写真番号	⑥-11	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:中
部 材 名	橋脚梁部	損 傷 程 度	c(損傷パターン⑥)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係				
メモ				
写真番号	⑥-12	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部 材 名	橋脚梁部	損 傷 程 度	d(損傷パターン⑧)	ひびわれ間隔:小
他の損傷との関係				
メモ				

写真番号	⑥-13	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部 材 名	橋台堅壁	損 傷 程 度	e(損傷パターン①)	ひびわれ間隔:大
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ RC橋台堅壁に鉛直方向にひびわれ幅0.3mm、間隔0.5m程度のひびわれが発生している。				
写真番号	⑥-14	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部 材 名	橋台堅壁	損 傷 程 度	e(損傷パターン④)	ひびわれ間隔:大
他の損傷との関係				
メモ RC橋台側面にくもの巣状の大きなひびわれが発生している(アルカリ骨材反応)。				
写真番号	⑥-15	損傷の種類	⑥ ひびわれ	ひびわれ幅:大
部 材 名	橋脚梁部	損 傷 程 度	e(損傷パターン④)	ひびわれ間隔:大
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰 ⑱変色・劣化				
メモ RC、T型橋脚の張出し部先端にくもの巣状の大きなひびわれが発生している。				